

東海道新幹線の「お弁当」が変わります！

東海道新幹線51年目のスタートにあわせ、本年3月末から順次、車内及び主要駅弁当売店で販売するお弁当を刷新します。今回の刷新にあたっては、昨年、ご好評いただきました「東海道新幹線50周年記念弁当」を始め、これまで販売したお弁当に対するお客様からのご意見や、東海道新幹線をよくご利用いただいているビジネスマンやご旅行の方を中心に行ったアンケート結果を反映させました。

これまで以上に東海道新幹線の旅をお楽しみいただけるラインナップに進化いたしますので、是非ご期待ください。

1. 新規弁当の発売による品揃えの充実（別紙1）

- 新たな定番を目指した幕之内弁当や、ご要望が多かった海の幸がメインのお弁当など、新たに4品を発売し品揃えを充実させます。

2. 既存弁当を一新（別紙2）

- お客様の声を踏まえ既存弁当の商品ラインナップを整理するとともに、各お弁当の中身、価格、パッケージなどを改良します。



3. その他

- お米は、「コシヒカリ」などの国産ブランド米もブレンドし、ご飯の食味を更に向上させました。
- お茶飲料のプライベートブランド「^{たびさぼう}旅茶房」は、当社沿線を中心に採れた茶葉に拘ったラインナップに切り替えます（別紙3）。
- おにぎりは、ふっくら感を味わえる「シート^{ほうあん}包餡製法」に加え、今回「振り塩製法」を採用し、より高い手作り感を追求するとともに、人気の2アイテム（鮭・ツナ）の具材を増量します。
- 外国人旅行客の増加を受けて、お弁当のパッケージに英語表記を記載します（別紙3）。
- 東海道新幹線の「青」、ジェイアール東海パッセンジャーズの「赤」、たわわに実った稲穂の「金」を組み合わせた、ロゴマークを新たに作成しました。



○新規弁当の発売について

- ・ 東海道新幹線の新定番弁当として、大ヒットした「東海道新幹線50周年記念弁当」を引き継ぐ「東海道新幹線弁当」を新発売します。
- ・ これまで品揃えが少なかったものの、お客様からのご要望が多かった「海鮮系」のお弁当3品を新発売します。
- ・ いずれも内容は充実させつつ、アンケート結果を受けて、価格は1,000円に拘りました（地域限定の「ぜいたく穴子弁当」は除く）。



「東海道新幹線弁当」(1,000円)

- ・ 東京の深川めし、静岡の黒はんぺん、名古屋の味噌かつ・海老フライ、大阪の芋・たこ・南瓜など、沿線各地の味わいをふんだんに盛り込んだ幕之内弁当です。

販売開始:平成27年4月2日(木) 予定

販売箇所:東海道新幹線のぞみ停車駅の弁当売店(一部除く)



「魚河岸弁当」(1,000円)

- ・ 西京味噌にじっくり漬け込むことでうまみを引き出した、自慢の西京焼き(トラウトサーモン)をメインの具材に、煮物、たけのこ磯辺揚げなど、上品な味付けの副菜を添えました。

販売開始:平成27年4月2日(木) 予定

販売箇所:東海道新幹線のぞみ停車駅の弁当売店(一部除く)



「海鮮丼」(1,000円)

- ・ 蟹のほぐし身、味付いくら、かずのこ、鮭フレークといった、様々な海の幸をご飯のうえに盛りつけた、いろどり鮮やかなお弁当です。

販売開始:平成27年4月16日(木) 予定

販売箇所:東海道新幹線のぞみ停車駅の弁当売店(一部除く)



「ぜいたく穴子弁当」(1,450円)

- ・ 手間暇かけて、ふっくら丁寧に焼き上げた穴子を、丸々1匹分、ご飯の上にぎっしりと敷き詰めた、贅沢なお弁当です。柔らかな穴子の味わいを存分にお楽しみいただけます。

販売開始:平成27年4月16日(木) 予定

販売箇所:東京駅、品川駅、新横浜駅、京都駅、新大阪駅の弁当売店(一部除く)

※価格は全て税込み予定価格、また、画像はイメージです。

一部のお弁当は、東海道新幹線(のぞみ・ひかり)の車内販売、リニア・鉄道館でも販売します。

○既存弁当の改良について

- ・ カテゴリー別に品揃えを精査し、数の多かった幕之内弁当を整理することで、より選び易いラインナップを目指しました。また、それぞれの商品については、中身、価格、パッケージなどの改良を図ります。

【新しくなったお弁当の一例と改良ポイント】



「日本の味博覧」(1,100 円)

- ・ 「どこにも負けない幕之内弁当」という発売当初のコンセプトへ原点回帰。有名料亭の元調理長監修のもと、紀州産の南高梅、厚焼き玉子、さわら西京焼などの伝統食材を始め、四季折々の食材と彩りを、より感じられる内容に。
販売開始:平成 27 年 3 月 26 日(木) 予定
販売箇所:東海道新幹線のぞみ停車駅の弁当売店(一部除く)



「やさいたっぷり弁当」(980 円)

- ・ 食材は肉と魚の使用を止めて、とことん野菜に拘りました。「煮る」「焼く」「蒸す」「揚げる」、様々な調理法で仕上げ、野菜の味わいを存分にお楽しみいただけるようになります。 ※調味料には、肉・魚由来の材料を使用
販売開始:平成 27 年 5 月 14 日(木) 予定
販売箇所:東海道新幹線のぞみ停車駅の弁当売店(一部除く)



「生姜焼きとメンチカツ弁当」(930 円)

- ・ 生姜焼きの豚肉をコクと風味に優れる部位(ロースのセンターカットロイン)に変更し、脂浮きも抑えました。メンチカツを増量し満足感もアップしております。
販売開始:平成 27 年 5 月 28 日(木) 予定
販売箇所:東海道新幹線のぞみ停車駅の弁当売店(一部除く)



「特撰名古屋」(1,100 円)

- ・ 名古屋コーチンやういろうなど、名古屋にちなんだ食材を増やすことで、よりご当地感を増した内容になりました。
販売開始:平成 27 年 5 月 28 日(木) 予定
販売箇所:名古屋駅の弁当売店(一部除く)



「すきやき弁当」(1,050 円)

- ・ 舞茸と煮込み、柔らかく仕上げた牛肉がポイントです。味付け、具材も一層すきやきらしく変更し、パッケージも趣あるわっぱ飯風にしました。
販売開始:平成 27 年 6 月 25 日(木) 予定
販売箇所:東海道新幹線のぞみ停車駅の弁当売店(一部除く)



「焼売炒飯弁当」(920 円)

- ・ 横浜中華街の人気店「江戸清」と共同開発したシューマイを新たに採用。シューマイを 1 個増やすとともに、これまでの肉、海老シューマイに、帆立入りシューマイが加わり、3 種類の味を楽しめる弁当になりました。
販売開始:平成 27 年夏 予定
販売箇所:東京駅、品川駅、新横浜駅の弁当売店(一部除く)

※価格は全て税込み予定価格、また、画像はイメージです。

一部のお弁当は、東海道新幹線(のぞみ・ひかり)の車内販売、リニア・鉄道館でも販売します。

○「旅茶房」ブランドのお茶飲料について

- ・「旅茶房」を、当社沿線を中心としたエリアで採れた茶葉に拘ったお茶ブランドと再定義し、順次、全ての商品を刷新します。
- ・まずは、「旅茶房」の主力商品である「東海道お茶じまん」を、静岡茶、伊勢茶、西尾茶のブレンドはそのままに、新たに宇治抹茶を入れ、ほのかな甘みが加わった「濁り茶」に切り替えます。

商品名：「東海道お茶じまん・宇治抹茶入り」
(500ml ペットボトル)

販売開始：平成27年3月中旬以降順次

販売箇所：JR東海駅構内の弁当売店及び飲料自販機（一部を除く）、東海道新幹線（のぞみ、ひかり）の車内販売 等



商品イメージ

- ・「静岡茶」「宇治茶」「ほうじ茶」についても順次リニューアル発売します。
※発売時期未定

○お弁当パッケージの英文表記について

- ・外国人のお客様にも、お弁当を楽しんでいただけるよう、お弁当の中身を記した簡単な英文のご案内をパッケージに表記します。

【表記イメージ(日本の味博覧)】



↓ 拡大図

